28 年度事務事業評価表(公共事業用) 部課コード 120700 2998-9375 日比田水路改修整備事業 河川課 120701 部 課 終了年度 平成 年度 グループ 工務担当 開始年度 平成. 11 年度 単年度 事業の種別 土地利用 土木建設 建築 補助 単独 複数年度 根拠法令 所沢市公共物管理条例 事 分野別計画·指針 所沢市環境基本計画・所沢市みどりの基本計画 業 関連·類似事業 唐沢堀改修事業 健全な水資源の保全(河川・ σ 総合計画の体系 環境·自然 総合的治水対策の強化 水路) 概 事業開始の背景・ 目的(どのような経 日比田水路沿いでは、大雨時低地部において、たびたび浸水が発生してきた。また、局地的な集中豪雨が増加傾向にあるなか、流域内で都市計 要 どのような効 画道路・東部クリ-ンセンタ-・所沢カルチャーパーク等の事業が進められたことから、これらの施設を含む流域全体の雨水対策が必要であるた 果を目指して実施し め、本事業が開始された。 事業の内容・実施方法(最終的にどのような状態を生み出そうとしているのか、そのためにどのような方法・手段を用いるのか) 1. 水路(延長2,523m)を改修·整備する。 2. 日比田水路第一調節池(貯留量21,000t)·日比田第二調節池(貯留量2,800t)を築造する。 事業開始後の環境変化(人口や需要量見込み等の社会経済情勢の変化、自然環境の変化等)とそれに対する対応 畫 近年は、環境にも配慮した水路改修・整備が求められていることから、川底は砕石を敷き護岸は擬石を使用するなど環境や景観に配慮する。 業 0 平成28年度の事業内容 及び 平成29年度以降に予定している事業内容の概要 事業開始時の総事業費予定額 2,338,150 事業の進捗率 内 丵 事業費累計(平成27年度まで) 2,155,578 92 % 容 費 梱 平成28年度 0 92 % 要 平成28年度実施 計画における事 % 平成29年度 平成28年度の工事予定はなし。 業費 円 平成30年度 % 現時点での総事業費予定額 2,155,578 平成 年度終了予定 会計種別 一般会計 平成 26 年度 千円) 平成 年度 千円) 平成 28 年度 千円) 予算現額 0 0 0 0 算 (見込み含む) 「財源内訳」について 綒 (非常勤特別職員) (臨時的任用職員 0.00 人) 0.00 人) 0.00 人) 0.00 人) 平成28年度のみ、当初予算 正規職員人件費 0.00 人 0 0.00 人 0 の内訳となっています。 0 0 費 -般財源 0 O 財 0 0 国·県支出金 内 その他 0 0 訳 将来目標 項目名 単位 H 26 H28目標値 目標値 C 1年間に発生する水路の氾濫による浸 成果指標 降雨による水路の氾濫 「実績」 水被害回数 □ 縮小図る 成 実績 0 🗹 拡大図る どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています 0/6 目標達成状況 達成率 チェックしてください 果 成果指標設定理由 水路整備および調節池の拡張等を進め、水路の氾濫を防ぐ。 ・目標値の考え方 理由及び今後の方向性 ☑ 見直しの必要あり 事業計画見直しの 既存調節池の拡張工事または改修済水路の改良整備を検討していく。 □ 見直しの必要なし 誀 ☑ 見直しの必要あり (□ 増額 | 減額 ☑ 休止 □ 終了 □ 見直しの必要なし 重 上記評価の理由 業 価 事業開始後、大雨時による氾濫の実績がないことから、事業の必要性を見直すことが必須。 性 直 評価日 H28.8.10 評価者職氏名 河川課長 松山 幹明 5-2安心な都市空間の整備 無 有益な 有害な環境影響 規制を受ける環境法令等 改修工事の実施 環境影響 を及ぼす原因活動 緊急事態 有 影響